八幡浜高校

1 スクール・ミッション (期待される社会的役割、目指すべき学校像)

八幡浜市唯一の高校として、多彩な学科を併設し、職業・学科横断的な学びの 充実により、多様な進路実現を図ります。また、地域と協働した探究活動を通し て、協働力や創造性を育み、高い志と探究心を兼ね備えた、地域の持続的な発展 に寄与する人材を育成します。

- 2 新校のコンセプト(新校の教育活動・学校生活における基本的な考え方)
 - (1) 普通科、工業科、商業科、総合学科の4学科が連携し、学科の垣根を越えた学 習機会を提供します。
 - (2) 地域や関係機関と連携しながら、将来の地域社会を支える人材を育成します。
 - (3) 生徒の多様な進路希望に応じたカリキュラムを設けるとともに、生徒の学習 意欲を喚起する分かりやすい授業を実践します。
 - (4) 探究活動や課題研究等を通して、思考力、判断力、表現力、創造力等を培います。
 - (5) キャリア教育を通して生徒の職業観・勤労観を育成するとともに、社会で生きて働く知識や技能を養います。
 - (6) ボランティア活動や地域貢献活動等に取り組むことを通して、豊かな心や地域への愛着を育みます。

3 スクール・ポリシー (入学から卒業までの教育活動に関する三つの方針)

【曾	音通科】
	グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)
卒業までに育てる力	 1 思考力 筋道を立てて論理的に考える力を身に付けます。 2 表現力 自分の感情や思考を、他者に分かりやすく伝える力を身に付けます。 3 創造力 先人の知恵を糧とし、創造する力を身に付けます。 4 決断力 主体的に学びに向かい、未知の状況を果敢に切り拓く逞しさを身に付けます。 5 行動力 自ら考え、判断し、速やかに行動する力を身に付けます。 6 対応力 新たな環境の変化から課題を見つけ、自ら柔軟に対応する力を身に付けます。 7 協働力 共通の目的を達成するために、協力して活動する力を身に付けます。
何をどのように学ぶのか	カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針) 1 生徒の進路希望に応じて I 型 (3 教科型国公立及び私立文科系希望者)、II 型 (国公立文科系希望者)、III 型 (理科系希望者)の教育課程を編成します。 2 主体的・対話的で深い学びの実践を通して、生徒の思考力・判断力・表現力等を育成します。 3 教科等横断的な学習や職業・学科横断的な学習を通して、自ら課題を発見し、それらを解決する資質・能力を育成します。 4 I C T 教育を通して、生徒の情報活用能力や情報モラル等を育成します。 5 観点別評価等を通して生徒の資質・能力を評価するとともに、P D C A サイクルに基づいて教育活動の改善を図ります。 6 全ての教育活動を通して、生徒の豊かな心を育成します。 7 障がいのある生徒、配慮の必要な生徒、不登校の生徒等に対し、家庭や地域・関係機関等と連携・協力しながらきめ細かな指導・支援を行います。 8 学校と家庭・地域・関係機関が連携・協力して、地域社会の形成に主体的に参画する人材を育成します。
入学時	アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針) 1 普通科に興味・関心を有する生徒。

- 2 勉強や部活動等の両立を目指して努力する生徒。
- 3 自分の進路や将来について積極的に考え、夢や希望を実現させる意欲の ある生徒。
- 4 誰に対しても思いやりを持って接し、自分だけでなく周りの人も大事にする生徒。
- 5 自ら課題を見つけ、その解決に向けて、自ら考え行動する生徒。

八学時に求める生徒像

	工業科】
	グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)
卒業までに育てる力	 1 思考力 筋道を立てて論理的に考える力を身に付けます。 2 表現力 自分の感情や思考を、他者に分かりやすく伝える力を身に付けます。 3 創造力 先人の知恵を糧とし、創造する力を身に付けます。 4 決断力 主体的に学びに向かい、未知の状況を果敢に切り拓く逞しさを身に付けます。 5 行動力 自ら考え、判断し、速やかに行動する力を身に付けます。 6 対応力 新たな環境の変化から課題を見つけ、自ら柔軟に対応する力を身に付けます。 7 協働力 共通の目的を達成するために、協力して活動する力を身に付けます。
	カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)
何をどのように学ぶのか	 生徒の資質・能力や進路希望に応じた教育課程を編成します。 地域の産業界と連携した実践的な活動を行い、充実したキャリア教育を推進します。 主体的・対話的で深い学びの実践を通して、生徒の思考力・判断力・表現力等を育成します。 職業・学科横断的な学習を通して、自ら課題を発見し、それらを解決する資質・能力を育成します。 各種資格・検定試験への挑戦を推奨し、専門的な技術や技能の定着を図る取組を行います。 学校行事や特別活動等を通して、豊かな心・健やかな体、他者と協働する力を養う活動を精力的に行います。 障がいのある生徒、配慮の必要な生徒、不登校の生徒等に対し、家庭や地域・関係機関等と連携・協力しながらきめ細かな指導・支援を行います。 ボランティア活動や地域貢献活動等を通して、豊かな人間性や社会性を身に付ける活動を行います。

アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

入学時に求める生徒!

- 1 工業科に興味・関心を有する生徒。
- 2 勉強と部活動等の両立を目指して努力する生徒。
- 3 自分の進路や将来について積極的に考え、夢や希望を実現させる意欲のある生徒。
- 4 誰に対しても思いやりを持って接し、自分だけでなく周りの人も大事に する生徒。
- 5 自ら課題を見つけ、その解決に向けて、自ら考え行動する生徒。

【商業科】

	グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)
卒業までに育てる力	1 思考力 筋道を立てて論理的に考える力を身に付けます。 2 表現力 自分の感情や思考を、他者に分かりやすく伝える力を身に付けます。
	3 創造力 先人の知恵を糧とし、創造する力を身に付けます。 4 決断力 主体的に学びに向かい、未知の状況を果敢に切り拓く逞しさ を身に付けます。
	5 行動力 自ら考え、判断し、速やかに行動する力を身に付けます。 6 対応力 新たな環境の変化から課題を見つけ、自ら柔軟に対応する力 を身に付けます。
	7 協働力 共通の目的を達成するために、協力して活動する力を身に付けます。
	カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)
何をどのように学ぶのか	 1 生徒の資質・能力や進路希望に応じた教育課程を編成します。 2 主体的・対話的で深い学びの実践を通して、生徒の思考力・判断力・表現力等を育成します。 3 職業・学科横断的な学習やICT教育等を通して、自ら課題を発見し、それらを解決する資質・能力を育成します。 4 商業科目の履修や資格取得等を通して、実社会で役立つ知識・技能の習得を目指します。 5 3年間のキャリア教育を通して、職業観と勤労観の育成を図ります。 6 全ての教育活動を通して、生徒の豊かな心を育成します。 7 障がいのある生徒、配慮の必要な生徒、不登校の生徒等に対し、家庭や地域・関係機関等と連携・協力しながらきめ細かな指導・支援を行います。 8 ボランティア活動や地域と連携した商品開発等を通して、地域社会の発展に貢献する人材を育成します。
入学時に求める生徒像	アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)
	 1 商業科に興味・関心を有する生徒。 2 勉強や部活動等の両立を目指して努力する生徒。 3 自分の進路や将来について積極的に考え、夢や希望を実現させる意欲のある生徒。 4 誰に対しても思いやりを持って接し、自分だけでなく周りの人も大事にする生徒。 5 自ら課題を見つけ、その解決に向けて、自ら考え行動する生徒。

【総合学科】			
	グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)		
卒業までに育てる力	1 思考力 筋道を立てて論理的に考える力を身に付けます。 2 表現力 自分の感情や思考を、他者に分かりやすく伝える力を身に付けます。		
	3 創造力 先人の知恵を糧とし、創造する力を身に付けます。 4 決断力 主体的に学びに向かい、未知の状況を果敢に切り拓く逞しさ を身に付けます。		
	5 行動力 自ら考え、判断し、速やかに行動する力を身に付けます。 6 対応力 新たな環境の変化から課題を見つけ、自ら柔軟に対応する力 を身に付けます。		
	7 協働力 共通の目的を達成するために、協力して活動する力を身に付けます。		
	カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)		
何をどのように学ぶのか	1 生徒一人一人の夢や希望を大切にし、多彩な普通科目と専門科目を設け、実践的・体験的な学習を多く取り入れて、生徒の「生きる力」を大きく育てます。 2 主体的・対話的で深い学びの実践を通して、生徒の思考力・判断力・表現力等を育成するとともに、職業・学科横断的な学習を通して、自ら課題を発見し解決する資質・能力を育成します。 3 科目「産業社会と人間」「総合探究I」「総合探究I」の学習を通して、職業観を身に付け、自分の将来像を描き、その実現のための研究を行います。 4 農業の6次産業化に取り組み、柑橘などの農産物の生産・加工・販売を行い、グローバル GAP 認証の取得や最新の農業技術の習得など、地域と連携して「新たな農業」を学びます。 5 本県県立学校で唯一の福祉系高校で、地域と連携しながら福祉教科を学び介護福祉士試験の受験資格を得て、試験に合格すれば卒業と同時期に介護福祉士の資格を取得します。 6 「ボランティア活動認定登録制度」を設け、地域の人たちとの交流体験を通して人格を磨くとともに、地域を支える人材としての資質や能力を高めます。 7 障がいのある生徒、配慮の必要な生徒、不登校の生徒等に対し、家庭や地域・関係機関等と連携・協力しながらきめ細かな指導・支援を行います。		

アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

1 総合学科に興味・関心を有する生徒。

に参画する人材を育成します。

- 2 勉強や部活動等の両立を目指して努力する生徒。
- 3 自分の進路や将来について積極的に考え、夢や希望を実現させる意欲のある生徒。
- 4 誰に対しても思いやりを持って接し、自分だけでなく周りの人も大事にする生徒。
- 5 自ら課題を見つけ、その解決に向けて、自ら考え行動する生徒。

| 入学時に求める生徒な